



保証について

・この商品を、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から2年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
 ・本書とご購入日のわかる領収書（レシートなど）をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
 ・この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
 ・本書は日本国内においてのみ有効です。
 ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製造番号

・お買い上げの商品の底面に表示されている8桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

☎0120-2727-87

携帯電話・PHS 一部のIP電話・FAXなどからのご利用は
 携帯電話・PHS 0570-010-114 (ナビダイヤル)
 一部IP電話 045-450-8950
 FAX 045-450-2308

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2020 JVCKENWOOD Corporation

B5A-3686-00

1 各部の名称とはたらき

①電源ボタン

約2秒間長押しして、電源を入/切します。
 充電中は赤くゆっくり明滅し、充電が完了すると赤く点灯します。
 電池残量が少なくなると赤く点滅します。

②音量+

③音量-

④マイクの ON/OFF

会議モードでのみ使用できます。

⑤モード切替

会議モードと音楽モードを切り替えます。
 切り替え時にはアナウンスが鳴ります。

⑥電話の通話 / 切断

スマートフォンとBLUETOOTHで接続しているときに、電話に出たり切ったりすることができます。

⑦モードランプ

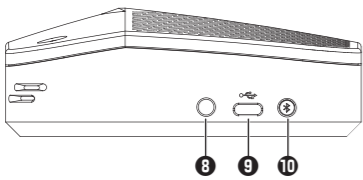
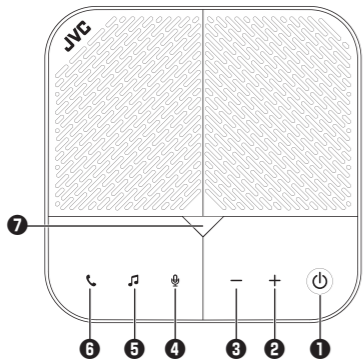
⑧3.5 mm オーディオ入力端子

相手機器のヘッドホン端子と有線接続するときに使います。

⑨USB 端子

充電端子と、パソコンまたはスマートフォンからの音声入力端子を兼ねています。

⑩BLUETOOTH ペアリングボタン



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り いただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

危険

端子をショートさせない
 また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない

火の中に投入したり、加熱しない
 高温での充電・使用・放置をしない
 発熱や発火、破裂の原因になります。

警告

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
 火災ややけど、けがの原因になります。

分解、改造しない
 故障、発熱、火災・感電の原因になります。

幼児、子供の手が届く場所に放置しない
 誤ってケーブルを首に巻き付け、窒息を起こす原因となります。

USBケーブルは確実に差し込む
 差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

ぬれた手で本体や、USBケーブルをさわらない
 発火や、感電の原因になります。

注意

充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない
 発熱や発火の原因になります。

水など、液体を入れたり、濡らしたりしない
 発熱や発火の原因となります。

USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない
 発熱や感電の原因となります。

湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
 発熱や発火、感電の原因になります。

火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない
 発熱や発火、破裂の原因になります。

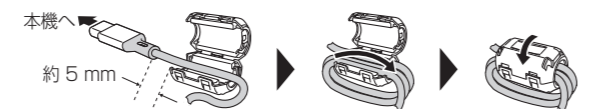
本機を使用するときは、音量を上げすぎない
 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

2 ご使用になる前に

□コアフィルターを取り付ける

ご使用前に、付属のコアフィルターを付属のUSBケーブル(充電時に使用するケーブル)とオーディオケーブルに取り付けてください。機器から放出するノイズを軽減することができます。

- 1 コアフィルターにUSBケーブルを通す
- 2 USBケーブルを2回巻き付ける
- 3 コアフィルターを「カチッ」と音が鳴るまで閉める



(USBケーブルの場合)

4 オーディオケーブルにも1~3の手順でコアフィルターを取り付ける

- ・コアフィルターを取り付けた側を本機に接続してください。
- ・巻き付けるときは無理な力を加えてケーブルを引っ張ったりすると、ケーブルを損傷する恐れがあります。

□充電する

ご使用前に、十分に充電してください。

- ・パソコンやスマートフォンとUSBケーブルで接続しても、充電できません。必ず市販のUSB変換ACアダプター(DC 5 V、2 A以上)と付属のUSBケーブルを使用して充電してください。
- ・電池残量が少なくなると使用中に電源ボタンが赤く点滅します。

- 1 本機側面のUSB端子と付属のUSBケーブルを接続する
- 2 USBケーブルを市販のUSB変換ACアダプター(DC 5 V、2 A以上)に接続する
- 3 USB変換ACアダプターをコンセントに挿入する



- ・充電中は電源ボタンが赤くゆっくり明滅します。
- ・満充電には約4.5時間かかります。充電が完了すると電源ボタンが赤く点灯します。
- ・BLUETOOTH接続あるいはオーディオケーブル接続時は、USB変換ACアダプターで充電しながらの使用が可能です。

使用上のご注意

- ・心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受ける恐れがあります。
- ・病院などの医療機関、医療機器の近くでは本機を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- ・航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- ・許容入力以上の音量を加えると、音が歪んだり、振動板を壊す場合がありますのでご注意ください。
- ・本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- ・落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



充電式電池のリサイクルについて

本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

電波について

- ・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- ・日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - 分解/改造すること

2.4 FH 1	2.4 : 2.4 GHz帯を使用する無線機器です。 FH : FH-SS変調方式を表します。 1 : 電波と干渉距離は10 mです。 ----- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
----------	---

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。
 そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

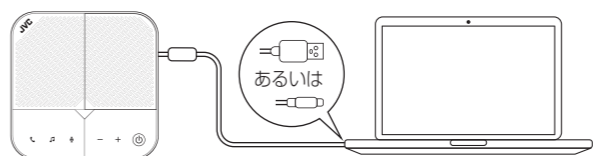
この装置はクラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

3 接続する

□パソコンとUSB 接続する

付属のUSBケーブルで、本機側面のUSB端子とパソコンを接続します。
 ・パソコンのUSB端子に合うケーブルを使用してください。



- ・パソコンとUSB接続しても、本機は充電できません。事前に十分に充電をしてからご使用ください。

※ macOS機器と接続するときは

macOS機器の仕様により、本機のマイクが消音になることがあります。この場合はmacOS機器側で設定を確認してください。



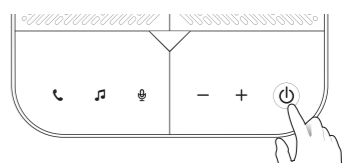
<サウンド画面>(例)

- 1 システム環境設定の「サウンド」を開く
- 2 「入力」タブを選ぶ
- 3 「JVC SP-AR700」を選ぶ
- 4 入力音量を調節する

macOSは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

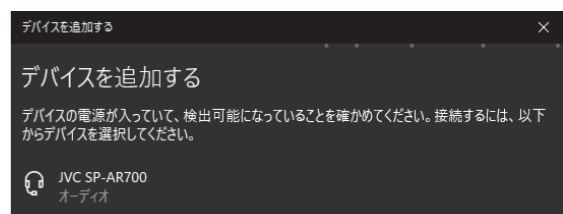
□パソコンと BLUETOOTH 接続する

1 電源ボタンを約2秒間長押しして、電源を入れる



- ・BLUETOOTHペアリングボタンが青く点滅し、ペアリングモードになります。

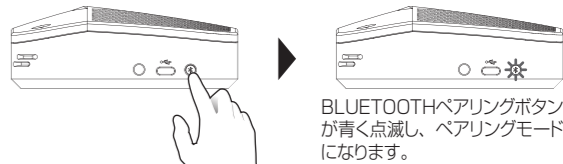
2 パソコンのBLUETOOTH設定で「JVC SP-AR700」を選んで、接続する



<デバイス追加画面>(例)

接続が完了すると、BLUETOOTHペアリングボタンが青く点灯します。

- ・前回BLUETOOTH接続していたときは、本機の電源を入れたときに自動で同じ相手機器に接続を試みます。
- ・別の機器と接続する場合は、前回接続した相手機器のBLUETOOTH設定をOFFにしてください。
- ・時間がたつてペアリングモードが解除されていたら再度BLUETOOTHペアリングボタンを約2秒間長押しして、ペアリングモードにしてください。

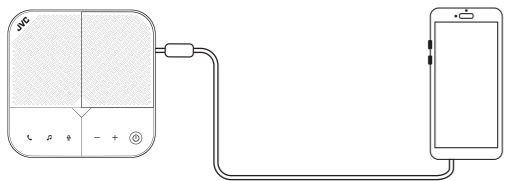


BLUETOOTHペアリングボタンが青く点滅し、ペアリングモードになります。

3 接続する (続き)

□スマートフォンとUSB接続する

付属のUSBケーブルで、本機側面のUSB端子とスマートフォンを接続します。



- ・スマートフォンとUSB接続しても、本機もスマートフォンも充電できません。事前に十分に充電してからご使用ください。
- ・マイクUSB端子のスマートフォンとはUSB接続できません。BLUETOOTHあるいはオーディオケーブルで接続してください。

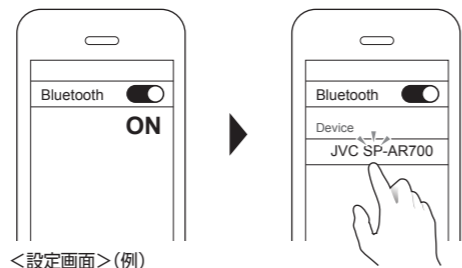
□スマートフォンとBLUETOOTH接続する

1 電源ボタンを約2秒間長押しして、電源を入れる



BLUETOOTHペアリングボタンが青く点滅し、ペアリングモードになります。

2 スマートフォンの設定画面からBLUETOOTH機能をONにし、「JVC SP-AR700」を選んで、接続する



<設定画面>(例)

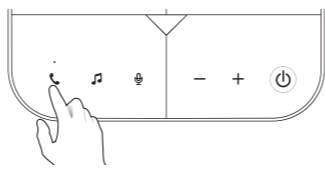
- ・接続が完了すると、BLUETOOTHペアリングボタンが青く点灯します。
- ・前回BLUETOOTH接続していたときは、本機の電源を入れたときに自動で同じ相手機器に接続を試みます。
- ・別の機器と接続する場合は、前回接続した相手機器のBLUETOOTH設定をOFFにしてください。
- ・時間がたつてペアリングモードが解除されていたら再度BLUETOOTHペアリングボタンを約2秒間長押しして、ペアリングモードにしてください。



BLUETOOTHペアリングボタンが青く点滅し、ペアリングモードになります。

□電話がかかってきたときは

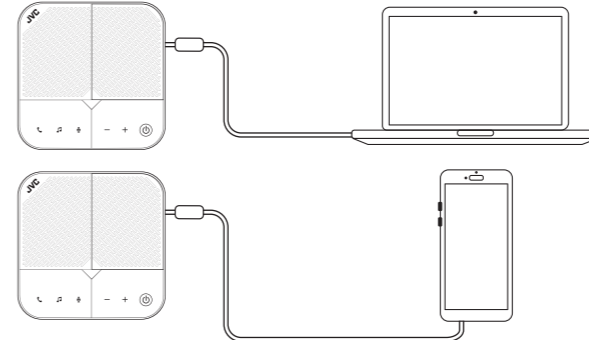
スマートフォンとBLUETOOTH接続中に電話がかかってきたときは、 にタッチすると電話に出ることができます。通話中にもう一度 にタッチすると電話を切ることができます。



□オーディオケーブルで接続する

ヘッドホン端子がある機器と、付属オーディオケーブルで接続します。

- ・コアフィルターを取り付けた方を本機側にしてください。
- ・オーディオケーブルの方向による違いはありません。



- ・マイク付ヘッドホンが使用できるヘッドホン端子に接続してください。マイク端子が別れているパソコンの場合、マイク機能が使用できないことがあります。

□接続についてのご注意

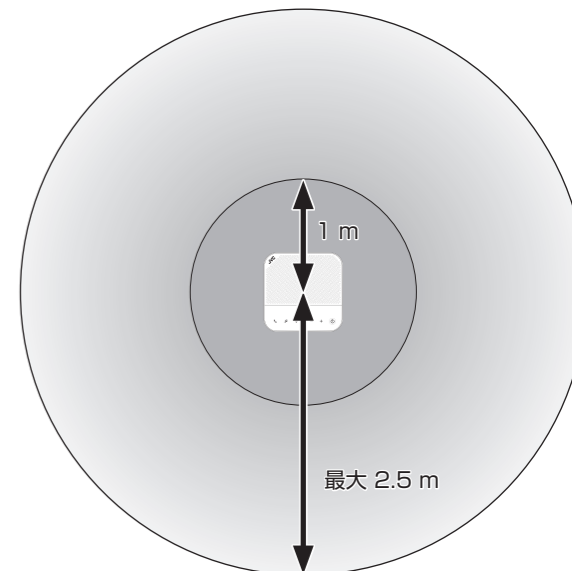
すべての相手機器での動作を保証するものではありません。

USBケーブル、BLUETOOTH、オーディオケーブルのいずれかの接続がされていない状態で約5分間続くと、本機の電源は自動で切れます。

本機は最大8台のBLUETOOTH機器とのペアリング情報を登録できます。9台目の機器をペアリングした場合、もっとも古い機器のペアリング情報が新たな機器の情報で書き換えられます。

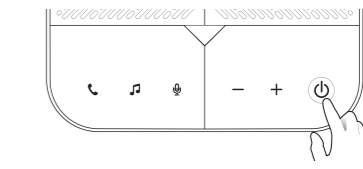
4 設置して使用する

1 話者の近くに設置する



- ・1 m以内が聞き取りやすく、相手にも明瞭に届きます。
- ・方向による違いはありません。

2 電源を入れて使用する



電源ボタンを約2秒間長押しすると、電源が入/切します。

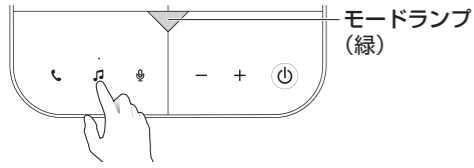
5 モードを切り替える

本機には2つのモードがあり、 をタッチしてモードを切り替えます。用途に合わせてモードを切り替えてご使用ください。

□会議モード (コンファレンスモード)

会話が聞き取りやすい音質になります。

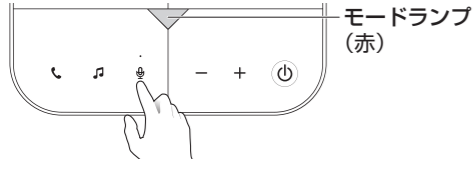
- ・モードランプが緑色に点灯します。
- ・音声の大きさに合わせて緑色の明暗が変化します。



モードランプ (緑)

会議モード中に にタッチするとマイクがOFFとなり、モードランプが赤く点灯します。

- ・マイクが無効になります。相手の声は聞こえます。



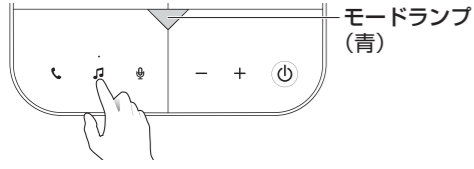
モードランプ (赤)

もう一度 にタッチするとマイクがONになり、モードランプが緑色に点灯します。

□音楽モード (ミュージックモード)

音楽再生に適した音質になります。

- ・モードランプが青く点灯します。



モードランプ (青)

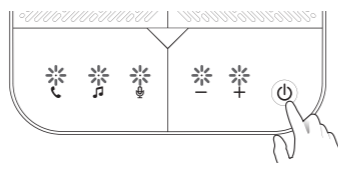
6 その他の情報

□電池残量を確認する

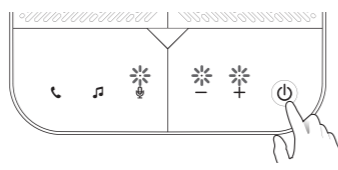
電源が入っているとき、あるいは充電しているときに電源ボタンを押すと、インジケータが5回点滅して電池残量を3段階で確認することができます。

- ・電池残量は目安です。

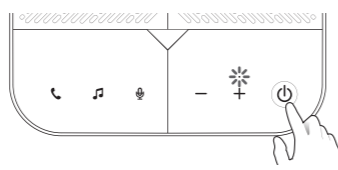
- ・ インジケータが5つ点滅します。



- ・ インジケータが3つ点滅します。



- ・ インジケータが1つ点滅します。



- ・電池残量が残りが少なくなると電源ボタンが赤く点滅します。
- ・相手機器によっては本機の電池残量を表示しますが、実際の残量を正確に表示するものではありません。おおよその目安として利用してください。

□サポート情報

各種サポート情報については、当社のホームページをご参照ください。

<https://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>



7 故障かな?と思ったら

症状	対処
電源が入らない	・充電をしてください。
ペアリングできない	・本機とご使用のBLUETOOTH機器を1 m以内に近づけて、再度ペアリングをしてください。
音声が届かない	・本機と接続機器のケーブル接続またはペアリングを確認してください。 ・パソコンやスマートフォンの音声出力設定を確認してください。 ・ご使用のBLUETOOTH機器はA2DPのプロファイルに対応していますか。音声データをストリーミングデータとして送信するためにはA2DPIに対応している必要があります。ご使用の機器の説明書をご確認ください。
音が途切れる、ノイズ (雑音) が出る	・パソコンやスマートフォンなどで複数のアプリケーションが起動していませんか? ご使用にならないアプリケーションを終了してください。 ・本機の電源を入れ、BLUETOOTH機器との接続中、またはBLUETOOTH機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。 ・電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機とBLUETOOTH機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなる場合があります。 ・2.4 GHzの周波数を使用する機器 (電子レンジ、無線LAN、コードレス電話など) を本機から離してください。 ・充電をしてください。 ・パソコンやスマートフォンのアプリケーションが正しく動作しているか確認してください。
音が小さい	・接続機器の音量を上げてから、本機の音量を調節してください。
音がひずむ	・本機または接続機器の音量を下げてください。 ・充電をしてください。
充電できない	・本機とUSB変換ACアダプター (市販品) が付属のUSBケーブルでしっかり接続されているか確認してください。 ・USB変換ACアダプター (市販品) は、必ず出力がDC 5 V、2 A以上のものを使用してください。

8 仕様

スピーカー	4 Ω、φ48 mm、8 W
マイク	φ9.7 mm、全指向性 × 2
BLUETOOTHバージョン	V4.2
BLUETOOTHプロファイル	A2DP、HFP、HSP
BLUETOOTH最大通信距離	約 10 m ^{*1}
使用温度範囲	0 °C~40 °C
充電温度範囲	10 °C~35 °C
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
充電時間	約 4.5 時間 ^{*2}
電池持続時間	約 9 時間 ^{*3}
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	122 mm × 43 mm × 122 mm (突起部含む)
質量	約 423.8 g (内蔵充電電池含む)
付属品	USBケーブル (2種類) オーディオケーブル コアフィルター × 2

※1 通信距離は目安です。

※2、※3 使用条件により変わります。

- ・本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- ・この製品の機種銘板は本体の底面にあります。